

今月のKYT（危険予知トレーニング）

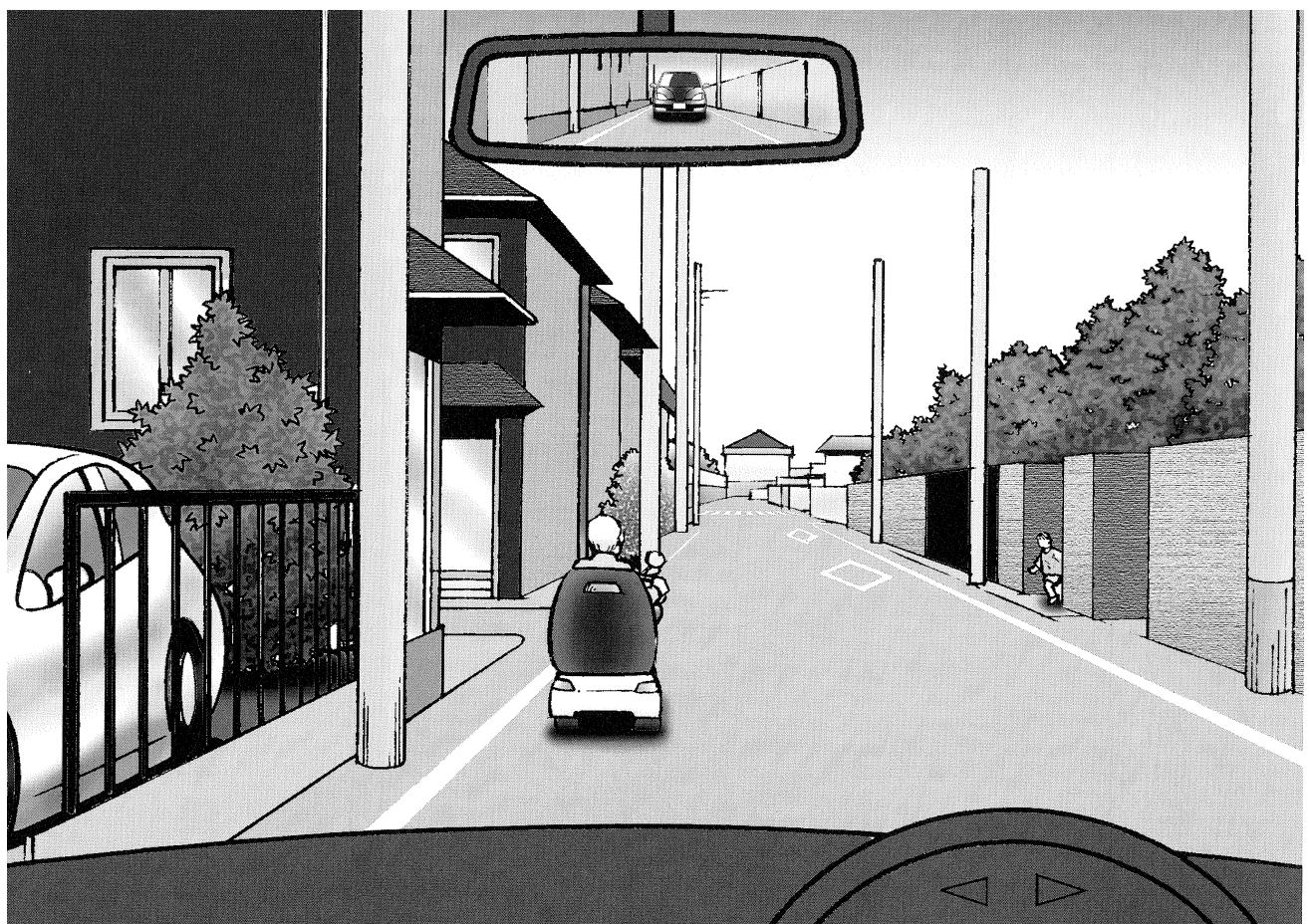
◆ 通勤のため、自家用車で住宅街を走行しています。

- 前方には電動カートに乗った高齢者がいます。
- 自車は、このまま進んで行きたいのですが …。

【解説は次ページ】

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q どんな危険が 潜んでいますか？



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 _____

1 _____

2 _____

3 _____



知 予 印 險 危 點

- ①自車に気づかず道路を横断してきた電動カートと衝突する。
- ②電動カートとの衝突を避けようとして、急ブレーキを踏んだ際、後続車に追突される。
- ③路地や住宅から飛び出してきた子供と衝突する。

高齢者が乗る電動カートの動静に注意を払う

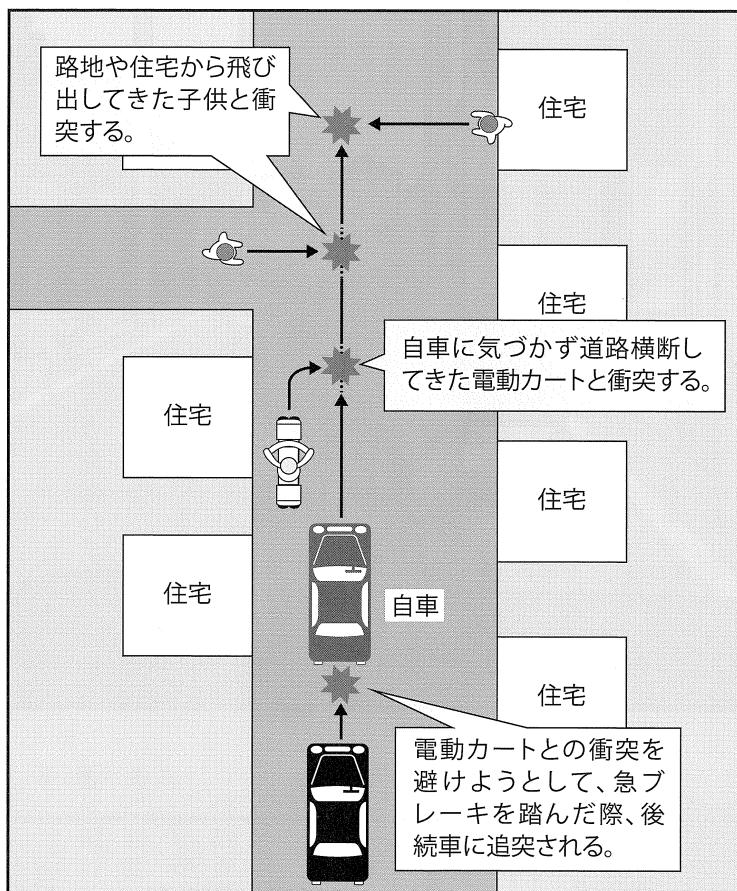
この場面では、前方を走る電動カートが、自車の接近に気づかず、に道路を横断してきた場合、衝突する危険があります。

また、電動カートとの衝突を避けようと急ブレーキを踏むと、後続車に追突されるおそれもあります。

まずは、スピードを落として、電動カートの動静をしっかりと確認しましょう。そして、電動カートを追い越す際には、十分な側方間隔を確保しましょう。

住宅街では、住宅から飛び出してくる子供に注意する

生活道路では、路地や住宅から子供が飛び出していくことが予測できるため、徐行を心がけましょう。



電動カートを追い越すときはその動静を確認し、側方の間隔をしっかりとあけることを徹底しよう。

KYT(危険予知訓練)は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。
日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。